第１学年	社会科	使用教材	中学生の地理（帝国書院）中学生社会科地図（帝国書院） 兵庫県版アクティブ地理総合（浜島書店）　社会の自主学習地理１（新学社） 新しい社会歴史（東京書籍）　兵庫県版学び考える歴史（浜島書店） 社会の自主学習歴史１（新学社）

＜学習の目標＞

・社会のさまざまな事象に関心を持ち、幅広い知識を身につける。

・資料をもとに、自ら論理的に思考する力を伸ばし、考えを発表する力を身につける。

授業のポイント	・忘れ物をしない。 ・授業に集中して取り組み、疑問に思ったことは積極的に質問する。 ・授業中に発表をしたり、大事だと思ったところはメモをする。
家庭学習について	・ノートを見直すだけでなく、分からないことは調べるようにする。 ・重要な語句や内容を理解して説明できるようにする。
テストについて	・１学期期末テスト　・課題テスト　・２学期中間テスト ・２学期期末テスト　・学年末テスト

評価の観点	判断基準について
社会のことがらに関心を持ち、意欲的に学ぶことができる。	授業中の様子・提出物・小テスト・ノート
社会のできごとを様々な面から考え、判断し、適切に表現できる。	授業中の様子・定期テスト
資料を正しく読み取り、活用し、学習に役立てることができる。	定期テスト
社会のことがらについて基本的な知識を理解している。	定期テスト・小テスト

＜２学期＞

月	学習内容	付けさせたい力	課題
９	・ヨーロッパ州 ・アフリカ州 ・北アメリカ	・人々の生活の様子を的確に把握でき、主題を設定してそれぞれの州の地域的特色を理解する。	・社会の自主学習
１０	・南アメリカ州 ・オセアニア州	・地形の特色を山脈・高原や河川の分布などから理解する。多文化社会の形成とアジアとの結びつきを理解する。	・社会の自主学習 ・プリント
１１	・世界の古代文明と宗教のおこり	・世界の古代文明や主教が生まれたこと、また、日人々の生活が農耕の広まりとともに変化していった事を理解する。	
１２	・日本列島の誕生と大陸との交流 ・古代国家の歩みと東アジア世界	東アジアとの関わり、古墳の広まり、大和政権による統一を通してとらえさせる。	・社会の自主学習 ・ノート ・社会の自主学習

＜荒牧中学校　研究テーマ＞

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成

～言語活動の先にある協同的探究を目指して～」

一人一人が自主的に学び、生徒たちが話し合いをすることで考え方を深め、幅広い知識を身につけていく。